

二成分系の相図（共融混合物）

図 6.12 は、ナフタレンと *p*-ジクロロベンゼンの混合物の相図を、ナフタレンのモル分率に対して描いたものである。縦軸に温度をとると、図の右端が融点 80.3°C の純粋なナフタレンの相変化を表し、左端が融点 53.5°C の純粋な *p*-ジクロロベンゼンの相変化を表す。モル分率が 1 から少し小さくなったところでは、*p*-ジクロロベンゼンが少量混ざったためにナフタレンの融点さが下がることを示している。モル分率 0 の近くでは逆に少量のナフタレンのために *p*-ジクロロベンゼンの融点さが下がっている。これらは、希薄溶液における凝固点降下として知られている。混合物の融点を示す二つの曲線が交差するところでは、混合物がその組成のまま同時に凝固または融解し、ナフタレンのモル分率 0.4 付近で融点 30°C 前後の共融混合物となる。

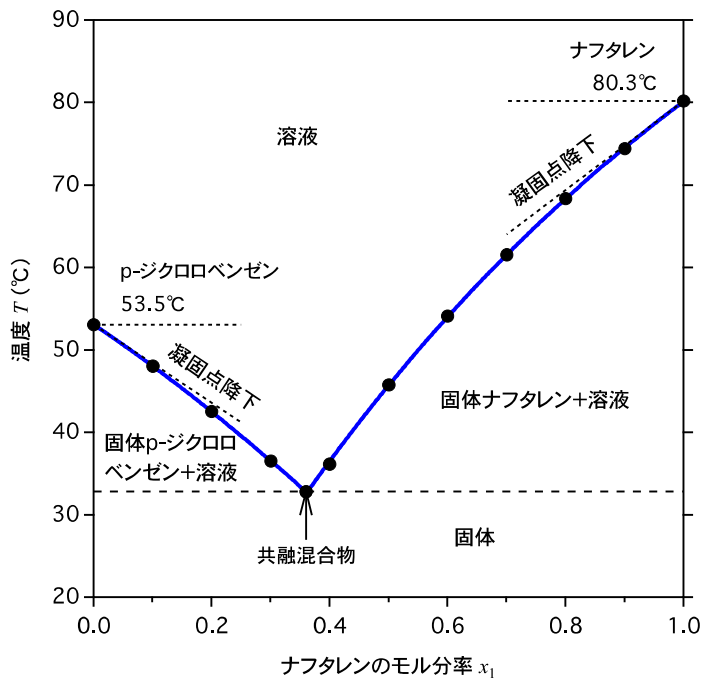


図 6.12 ナフタレンと *p*-ジクロロベンゼンの相図 (共融混合物).